

1.5 車線の道路整備の位置づけ

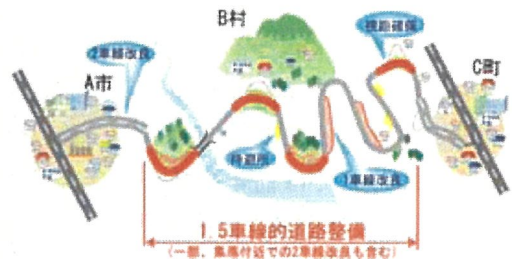
1.5 車線の道路整備は、交通量が比較的少ない路線において、その位置づけや機能に応じて地域住民との合意の上で進めていく道路整備です。進め方としては、「地域の実情に応じた社会資本整備の基本理念」に基づいて、地域住民と対話しながら進めることを基本としています。

なお、この場合の設計上の基本的な考え方としては、全国一律の基準（道路構造令）を守ることとし、安全面を十分考慮したうえでその弾力的運用も検討するものです。

また、1.5 車線の道路は暫定的なものではなく、「地域にふさわしい道路構造」と考えています。

1.5 車線の道路整備の概要

1.5 車線の道路整備は、比較的交通量の少ない地域において、2 車線にこだわらず、地域の実情に合った道路の整備を地域住民の参画・協働・理解・合意を得て進めるもので、1 車線改良、突角の是正、待避所の処置などを効果的に組み合わせて実施するものです。



1.5車線の道路整備のイメージ

<p>待避所 対向車とのすれ違いを円滑にするために、待避所の設置を検討</p> <p>(江刺室根線の事例)</p>	
<p>視距確保 すれ違う余裕のない1車線道路での視距を確保するために、線形改良や立木の伐採による視距改良を検討</p> <p>(江刺室根線の事例)</p>	

1.5車線の道路整備のメリット

- ①早く開通します！**
今ある道路をそのまま活用したり、改良の規模が小さく済むため、工事費が安くなり、早く開通させることができます。
- ②自然環境への影響・負荷を軽減できます！**
改良の規模が小さく済むため、自然改変が少なく、自然環境への影響・負荷を抑えることが可能です。
- ③より安全に通行できます！**
急カーブへの対策や、待避所の整備により、より安全に通行することが可能となります。

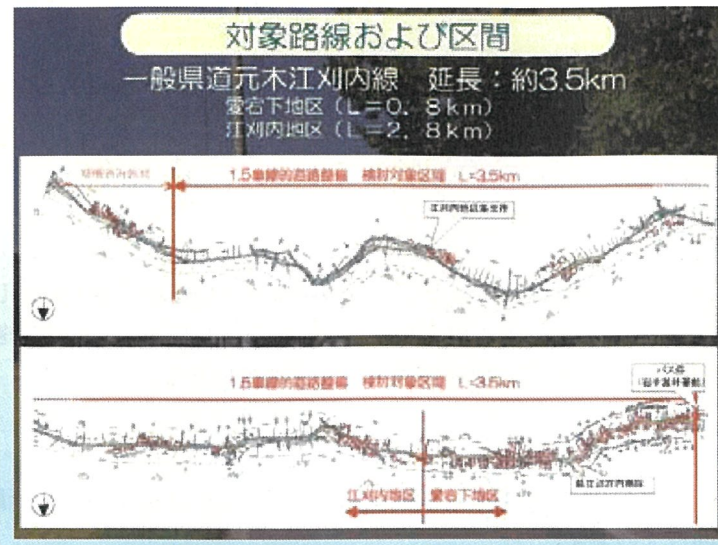
計画の概要

○ とにかく狭い！元木江刈内線

一般県道元木江刈内線は岩手町と葛巻町を結ぶ生活道路です。岩手町側の入口付近は民家が張り付いているためある程度交通量がありますが、葛巻町側に入るにつれて民家が散在し、交通量が少ない状況となっています。しかし、普通車同士がすれ違えない区間や見通しの悪い箇所が多く、事故が絶えません。去年は通学の子供との接触事故もありました。

○ 1.5 車線の道路整備（早い！安い！安全な道路！）

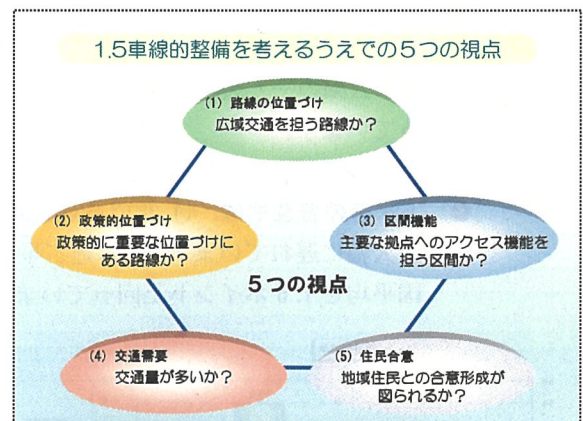
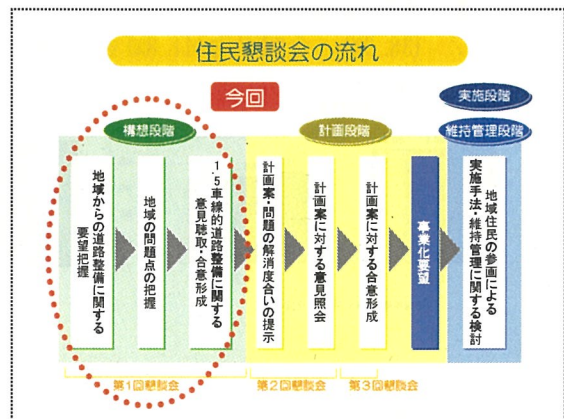
計画区間は岩手町入口から 3.5 km 区間です。全体として交通量が少ないため、2 車線改良は行わず、普通車のすれ違い困難箇所の拡幅、待避所の設置、見通しの悪いカーブの解消などの 1.5 車線の道路整備を行います。このため事業費も少なくすむため、早く、安く、地域の実情に応じた安全な道路を作ることができます。



第1回住民懇談会

10月24日に区間内町内会の役員の方々に出席をお願いし、第1回住民懇談会を行いました。会議室で簡単な説明をした後、役場バスで現地調査を行ない、再び会議室で意見交換を行いました。予定区間を車で走りながら撮影したビデオを用意し、これを見ながら要望等を聞いたので懇談会をスムーズに進めることができました。

地元の皆さんが協力的だったので、第1回懇談会の目的である合意形成はできたと思います。今回の意見・要望をもとに道路計画の素案を作成し、第2回懇談会で提示する予定です。



10/24	第1回懇談会 ・現地見学 ・対象区間における問題・課題の把握
11月上旬 (予定)	第2回懇談会 ・概略計画(案)の提示 ・意見収集
12月上旬 (予定)	第3回懇談会 ・概略計画(案)の修正版の提示 ・合意形成
事業化要望	

